元気の源　High Power Print

株式会社やまもと印刷工業　ニュースレター　vol.83　2023 年 7 月号

【清里に来た男】を観て

２代目ゴロが山本家にやってきて１年半。
お陰様で癒される日々を過ごしております。
推定年齢ですが６歳と半年です。

保護犬となるまでどの様な経緯を辿ったのか定かではありませんが、
・衛生環境が劣悪だったのか、歯が通常の半分くらいしかありません。
・犬のイベントやドッグランに時々出かけるのですが、必ず恐怖でブルブル震えてしまいます（我が家に来る前のお見合い会でもブルブル震えておりました）。
・朝夕の散歩が好きでは無く、用足しが終了したら帰りたいモードです。
飼い主バカの報告失礼致しました。
それでも家や一緒に出掛ける車の中では、非常にリラックスしてくれているのが有難い限りです。

そんなゴロのイレギュラーな早朝トイレに急かされて、たまたま NHK で放送されていた日曜早朝のドキュメント番組を観ました。
「清里に来た男〜山梨・ブームが去った街で〜」

僕が大学生だった 80 年代後半は、清里は非常に沢山の観光客で賑わった避暑地でした。しかし時が経った今、駅前は閑散に近い状態で店舗の多くは廃業に追い込まれたり、なんとかひっそりと営業続けていたり、厳しい状況。
そんなシャッター化した清里に、独りの男性が目を付けます。
『清里は可能性に溢れている。こんな可能性のある場所は無い。』

この方は東京のデザイナーさんで、大きなプロジェクトでも数々の実績を積まれて来た中野さんという方。中野さんは移住されてから幾つかの空き物件を購入し、リノベーションを試みます。しかし自分の物件だけでは清里再生のインパクトは弱い為、現在清里で店舗経営されている方々に説明会などを通じて一緒にやりませんかと呼びかけます。説明会だけでなく、中野さんは一軒一軒戸別訪問し自分の考えや現店舗様の悩みなども共有して行きます。

中野さんの熱意のこもった呼びかけに対し、
・そんなに上手く行く筈がない
・開けば当たった８０年代とは違う
・しかしながら中野さんのプロジェクトに興味はある
（興味のある経営者は、中野さんをご自宅のバーベキューに招いて色々と語り合っていらっしゃいました。）
清里の店舗経営者の気持ちが、それぞれ割れて行きます。

如何ですか。
全国シャッター商店街が溢れる今、非常に考えさせられるドキュメントでした。
僕は清里の店舗経営者の心の揺れに凄い共感を抱きました。
実績のある中野さんの呼びかけに非常に興味はありますが、結果は全て自分の責任となります。
ただ人生は一度きりで、成長を諦めたら衰退のみです。

この番組の最後は、中野さんがとりあえず学習塾をリノベーションオープンするところで終わりました。子供達が集まらないと人が集まらないからだそうです。

株式会社やまもと印刷工業はこんな分野が得意です。

・企画
・デザイン
・印刷
・製本
・断裁
・名刺
・パンフレット
・自費出版
・包装紙
・翻訳
・クリアファイル
・トランプ
・かるた
・宛名印刷
・封入
・封緘
・アッセンブリ
・カッティングシート
・パウチ
・箔押し加工
・浮き出し加工
・PP 加工
・手提げ袋
・メモ帳
・のぼり旗
・マウスパッド
・カタログ
・挨拶状
・ポスター
・チラシ
・フライヤー
・パッケージ
・シール
・ノベルティ
・T シャツプリント
・ラミネート
・ステッカー
・伝票
・写真撮影
・写真加工
・レタッチ
・圧着はがき
・マグネットシート
・封筒
・映像制作
・動画制作
・電子ブック
・電子書籍
・UV 印刷
・CD ジャケット
・うちわ
・パネル
・オリジナル扇子
・ポケットティッシュ
・コースター
・ジグゾーパズル
・サインシート
・サインボード加工

防災事業

・長期保存水
・６年保存水
・非常用トイレ
・携帯トイレ
・ノベルティトイレ
・防災非常食
・厳選非常食
・防災ズキン
・防災クッション
・車載用セット
・ブランケット
・ポンチョ
・毛布
・衛生用品
・レディースサポートセット
・避難生活用品

【目黒区 渋谷区 港区 世田谷区 品川区 大田区】
中目黒 学芸大学 都立大学 上野 東京 大手町 恵比寿 祐天寺 目黒 代官山 渋谷 三軒茶屋 品川 田町 白金 高輪 五反田 大崎 自由が丘 六本木 広尾 新宿 代々木 原宿 駒沢 大井町 大森 蒲田 青山 表参道 池袋 乃木坂 天王洲アイル　記載以外の何処のエリアのお客様にも喜んでお伺いさせて頂きます。

編集後記

主人公のデザイナーさん、調べたら中野シロウさんという方で凄い実績の方です。是非ググってみてください。またこの番組に感化された僕は、日帰りで清里に出向きました。シャッターではありましたが、一部の商業施設や観光スポットは賑わっておりエネルギーを頂きました。また自分用のお土産に桔梗信玄黒蜜きな粉リキュールを！暫く経ったら再び訪れたいと思いました。